

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2021 年 1 月 22 日作成 第 1.1 版

研究課題名	Stage I/II 舌癌における潜在的頸部リンパ節転移のハイリスク病理組織学的因子に関する研究
研究の対象	2012 年 1 月 1 日～2020 年 3 月 31 日の期間に Stage I/II 舌癌と診断され、横浜市立大学附属病院、愛知県がんセンター、国立がん研究センター東病院、東京医科歯科大学附属病院、北海道大学病院、岩手医科大学附属病院、静岡県立静岡がんセンターにおいて、口内法による舌部分切除並びに予防的頸部郭清術が行われた患者さんのうち、手術で切除された舌原発巣の浸潤の深さ（Depth of invasion (DOI)）が病理学的に 3mm 以上 10 mm 未満であった方が対象となります。
研究目的 ・方法	Stage I/II 舌癌における潜在的頸部リンパ節転移の予測因子となる病理組織学的特徴を同定することを目的としています。
研究期間	西暦 2020 年 7 月 6 日 ～ 西暦 2022 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	研究に用いる資料：手術で切除された舌原発巣の病理スライド 研究に用いる情報：手術時の年齢、性別、切除された舌原発巣、頸部郭清組織の病理組織学的な特徴（舌腫瘍の浸潤の深さ、舌腫瘍の厚み、舌腫瘍の浸潤様式、舌腫瘍周囲の脈管侵襲の有無、頸部リンパ節転移のリンパ節外への進展の有無など）
外部への 試料・情報の 提供	本研究では研究の対象となる方の氏名やイニシャル、カルテ番号を含まない通常診療において得られた既存の情報を収集して行います。各施設からデータを授受する際はさらに匿名化されたデータとし、収集したデータ管理は、横浜市立大学附属病院の耳鼻咽喉科医局のネットワークから独立した PC 内でデータベース化します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	本研究では各研究機関より病理組織標本を収集し、上記病理組織学的特徴を調べます。収集された病理標本は横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科教室内にて鍵をかけて保管し、染色中および判定中は同大学分子病理学教室で保管します。病理標本の保存期間は 2 年間（予定）で、当該研究終了時点で廃棄します。

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	<p>[研究代表者] [所属] 横浜市立大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 [職名] 主任教授 [名前] 折館 伸彦</p> <p>[研究事務局] [所属] 横浜市立大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 [職名] 講師 [名前] 佐野 大佑 [中央病理診断委員] 委員長 [所属] 横浜市立大学 分子病理学 [職名] 主任教授 [名前] 藤井 誠志 委員 [所属] 東京大学医学部 人体病理学 [職名] 講師 [名前] 立石 陽子</p> <p>[参加施設と責任者] 各施設で研究実施に責任を持つ研究者</p> <p>[所属] 愛知県がんセンター 頭頸部外科 [職名] 部長 [名前] 花井 信広 [所属] 国立がん研究センター東病院 頭頸部外科 [職名] 科長 [名前] 松浦 一登 [所属] 東京医科歯科大学 頭頸部外科 [職名] 主任教授 [名前] 朝蔭 孝宏 [所属] 北海道大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 [職名] 主任教授 [名前] 本間 明宏 [所属] 岩手医科大学医学部 頭頸部外科学 [職名] 主任教授 [名前] 志賀 清人 [所属] 静岡県立静岡がんセンター 頭頸部外科 [職名] 医長 [名前] 向川 卓志</p> <p>[スーパーバイザー] [所属] 国立がん研究センター東病院 頭頸部外科 [職名] 副院長 [名前] 林 隆一</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学 医学部医学研究科 耳鼻咽喉科 （研究責任者）折館 伸彦 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-783-2580</p>	